

思ひやり

大宮東高校40期生
第2学年 学年通信
2020年7月30日発行

進路をより深く考える夏にしよう！！

夏休みに入るにあたり改めて考えてほしいのは、自分の“進路”についてです。先日行った進路希望調査では大学・短大進学希望が57%、専門学校進学希望が23%、就職が7%、公務員が7%、未定が6%でした。

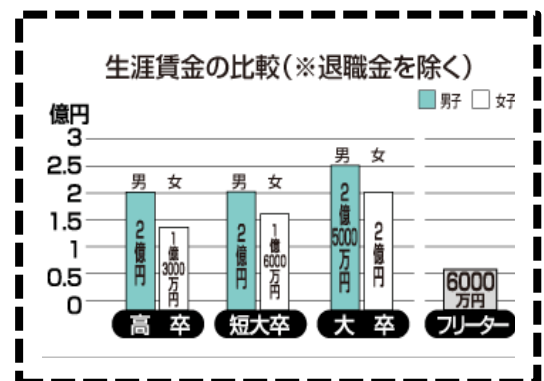
『自分は勉強ができないから…』『勉強したくないから…』『お金がかかるから…』と、最初から大学をあきらめている人はいませんか？大学を候補から外さず、もう一度自分の進路について考えてみましょう。

大学 は、高校までに学習したことの延長線上で、それぞれの学問分野をより深くより専門的に学習研究するところです。また、医師、歯科医師、薬剤師、獣医師、小中高校の教員、図書館司書等、職業によっては大学を卒業しなければ就くことのできないものもあり、そのような職業を希望している人は大学に進学する必要があります。

しかし、大学は勉強するだけの場所ではありません。大学は、勉強に加え、クラブ・サークル活動など、皆さんの学びたいこと、やりたいことにチャレンジできる多くのチャンスに恵まれています。

また、卒業後の給料についてですが、生涯賃金で比べると、職業や会社によって違いはありますが、大卒と短大・専門学校卒では約2割の差が生まれています。

大学進学にあたって、学校・学部・学科選び、受験方法の確認（総合型選抜・学校推薦型選抜・一般選抜）、学費の準備（合格後・入学前・卒業までの費用・奨学金の利用）など、考えなければならないことがたくさんあります。先生や保護者の方とよく相談してください。



専門学校 は、将来就きたい仕事が明確に決まっています、そのために必要な資格や技能を身につけるために進学する学校です。これらの専門学校の入試は他の分野と違い、それなりに厳しいものです。また、入学してからの学習は大変です。卒業してもいわゆる学歴にはならないので、自分自身がどんなスキルを、どんな資格を身につけられたかが勝負、実力がすべてです。大学に入れないから専門学校に進学するという考え方は根本から間違っています。入学してから「この職業、何か違うな…」といったことにならないように、職業研究、学校比較を慎重に行ってください。

そして、皆さんの先輩の約1割は就職という進路を選んでいきます。就職は大きく分けて **民間就職** と **公**

務員 に分けられます。進学と就職の最も大きな違いは、進学は皆さんが大学や専門学校に学費を支払って入学し勉強させてもらうのに対して、就職は一人前の社会人として会社や社会のために働き、賃金を受け取るという点です。お金を払う側と受け取る側では、立場が全く違います。経済的な理由で就職を選ばざるをえない人もいますし、就職は大変価値のある進路ですが、それ相応の覚悟と責任が必要であることを忘れないでください。

この夏、すべきことは？

オープンキャンパス【大学・短大・専門学校志望者】

新型コロナウイルスの影響で、例年とは異なる形で実施されています。大学のホームページをよく見て、積極的に参加をしましょう。学校によって実施形態は異なりますが、おおむね以下のような形で実施されています。少しでも気になる学校は、必ずホームページをチェックしましょう。

①訪問型オープンキャンパス

実際に大学へ行き、説明会の参加や施設の見学を行う、いわゆる一般的なオープンキャンパスの形です。ただし今年度は事前申し込み制を取っている大学が大半となっています。学校によっては定員数を設けているので、早めにホームページをチェックしてみてください。

②配信型オープンキャンパス（動画配信）

ホームページにアップされた動画を視聴し、大学の説明を聞いたり施設を見たりする形です。実際に現地へ行くわけではないのでイメージしにくい所もありますが、自宅で大学についての情報を得られるのは大きなメリットです。こちらについても詳しくは各学校のホームページをよく見て、必要に応じて申し込みを行ってください。

③配信型オープンキャンパス（オンライン）

オンラインで大学側からの説明を受けたり質問したりする形です。参加については訪問型と同様に事前の申し込みが必要となります。それに加えて自宅のインターネット環境の整備や Zoom 等のアプリの登録が必要になります。1校だけ申し込むのではなく、複数校申し込んで慎重に比較することが重要です。

※学校によっては3年生限定でオープンキャンパスを行っている場合があります。ホームページをよく確認！

職業情報提供サイトの利用【就職志望者】

<https://shigoto.mhlw.go.jp/User/>（「職業情報提供サイト」で検索）

様々な職業の情報が掲載されています。「スキル・知識」「テーマ別」「フリーワード検索」など仕事内容や求められるスキルから職業を検索できます。「就職を考えているけどどんな職業があるか分からない…」「こういう仕事をしてみたいけど自分に合っているのか…」といった人は多いと思います。就職を考えている人は必ずチェックしましょう。スマートフォンからも見ることができます。

試験対策勉強【一般選抜を検討している者・公務員志望者】

一般選抜を考えている人や公務員を考えている人は、試験対策が必須となります。具体的には以下の通りです。

①教科書・問題集の内容を完璧にする（授業で扱っていない内容も含める）

例えば数学であれば、「WIDE」をしっかり取り組んでください。量が多いので*マークがついているものだけでも十分です。さらに、レベルアップ問題や授業で扱っていない問題にも取り組みましょう。

各科目でやれることはたくさんあります。ぜひ教科担当の先生に尋ねてみてください。

②試験対策問題集に取り組む（特に公務員志望者）

「どのような勉強が必要か」「どのような試験なのか」を知ることが大切です。まずは手元に問題集を1冊準備して、勉強を始めましょう。問題集によっては試験までのスケジュールや情報が掲載されているのでチェックしてください。ただし、先輩などから譲ってもらった問題集は古い情報となるので、必ず最新の情報を入手するように注意をしてください。

各教科・進路の課題に取り組む【全員】

どの進路を選択するにせよ、学校の成績は進路実現における重要数値です。1年の時、成績の振るわなかった人は挽回してください。成績の良かった人はさらに上を目指してください。前回の学年通信にも載せましたが、推薦の基準が大幅に高くなります。また、就職においても成績の良い学生が求められています。成績が足りずに自分の第一希望をあきらめる…という事にならないように、しっかりと学習をしましょう。

8月26日（水）1～3限に課題考査が行われます。2学期のスタートを良いものにしましょう。